

平成24年3月26日

各位

会社名 株式会社 アオキスーパー
 代表者名 代表取締役社長 宇佐美 俊之
 (JASDAQ・コード9977)
 問合せ先
 役職・氏名 常務取締役管理本部長 大谷 亮
 電話 052-414-3600

業績予想の修正及び繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年9月26日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、繰延税金資産の取り崩しについても併せてお知らせいたします。

記

1. 平成24年2月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年2月21日～平成24年2月20日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 89,200	百万円 1,250	百万円 1,350	百万円 830	円銭 63.35
今回修正予想(B)	88,557	1,072	1,160	698	52.94
増減額(B-A)	△643	△178	△190	△132	—
増減率(%)	△0.7	△14.2	△14.1	△15.9	—
(ご参考)前期実績 (平成23年2月期)	87,803	1,203	1,279	555	41.48

・修正理由

当期の業績は、東日本大震災の影響により企業業績や雇用情勢は厳しい状態が続いております。また、欧州の政府債務危機、急激な円高の進行やデフレの影響など、先行き不透明な状況が続いており店舗間競争がさらに激化し、厳しい経営環境が続いております。このような状況におきまして当社は、新設店のオープンや、既存店のリニューアルオープンを実施し引き続き販売促進企画を継続いたしました。また、平成23年3月に総合物流センターを稼働、平成23年8月に本社社屋を建設し本部事務所を移転、平成24年2月にポイントカードを全店に導入実施いたしました。その結果、売上高は対前期比0.9%増、既存店売上高は対前期比1.4%減となり概ね計画通りとなる見通しとなりました。粗利益率は主に総合物流センターを稼働したことにより対前期比1.3%増、販売管理費比率は主に総合物流センター開設や本社社屋を建設したことに伴い対前期比1.5%増となりました。

平成23年8月に子会社を吸収合併したことにより特別利益541百万円、資産除去債務に関する会計基準の適用により特別損失138百万円を計上し、旧TCセンターを自社使用から賃貸不動産に使用目的変更したことにより特別損失341百万円を計上いたしました。また、税制改正に伴う繰延税金資産の取り崩しとして法人税等調整額を54百万円計上する見通しであることから、前回の予想を下回る見通しとなり下方修正いたしました。

2. 繰延税金資産の取り崩し

平成23年12月2日に公布された「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」に基づく法人税法の改正及び復興特別法人税が適用されることによる法定実効税率の変更に伴う影響により、平成24年2月期において繰延税金資産を取り崩すこととし、法人税等調整額に54百万円を計上する見込であります。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上